

問 未登記道路の実態について伺う。

答 旧町村時代から供用され未登記になっている市道敷地があるが、すでに私権が制限されている土地については、市への寄附をお願いしている。

鹿角市総合計画について

問 第7次鹿角市総合計画の策定に当たり、市長が特に重点を置いていた点は何か。

答 将来都市像の「ふるさとを誇り 未来を拓くまち 鹿角」には全ての市民がふるさとに誇りを持ち、新たな時代へ自分らしくチャレンジすること、市民一人ひとりが幸せで、未来に希望を抱いて暮らせるまちを実現するという思いを込めている。この将来都市像を実現するため、これまで成果を受け継ぎながら、将来にわたって安全・安心に、希望を抱いて暮らせるまちを築くため、「守り」と「攻め」の両輪の戦略により、持続可能な

まちの確立に取り組んでいく。

総合計画とSDGsについて

問 SDGsへの理解を深めるための方策について伺う。

答 SDGsは住民の福祉の増進にも深く関わるものであるため、第7次鹿角市総合計画にSDGsの要素を最大限に反映しながら推進していく。持続可能な産業の促進、全ての人々の健康的な生活の確保、質の高い教育の提供、そして多くの関係者とのパートナーシップの活性化など、総合計画の推進体制の中で、取り組みを実行していく。



(会派) 清風会
(館花一仁議員)

質問した項目

- 鹿角市総合計画について
- 総合計画とSDGsについて
- 未登記道路について
- 農業経営の安定化について
- 子育て・少子化対策について
- 児童虐待について
- 防災・減災について



録画配信はこちらから

問 第4次鹿角市男女共同参画計画において、新たな女性リーダーを育成する計画を伺う。新

答 県と連携した地域づくりリーダー研修会の開催をはじめ、研修や普及・啓発活動を継続して実施し、女性リーダーを育成していく。

教育ICTについて

問 教員のICT活用能力の向上を図るため、教員のオンラインでの基礎研修や対面による研修を行うとしているが、教員全員が対象となるのか。また、

答 全ての教員を対象にオンラインによる基礎研修を実施するほか、希望する教員に対し対面での研修を実施する予定である。また、学校現場では、日常的にノートパソコンが使用されていることから、新しい学習用端末

末を使用し授業に有効活用できると考えるが、端末操作に不慣れた教員がいることも想定されるため、必要に応じて研修の機会を増やし導入効果を高めていく。

大湯環状列石の世界遺産登録について

問 世界遺産登録後、ストーンサークル館への来館者が大幅に増えることが予想されるが、館内での新型コロナウイルス感染症対策について伺う。

答 現在実施しているマスク着用、発熱時の来館自粛、3密回避の感染症対策に加え、SNSを活用して混雑予測の情報発信、団体予約の人員調整や入館時の入場制限を行うなどの対策を講じていく。



(政党) 立憲民主党
(吉村アイ議員)

質問した項目

- 新型コロナウイルス対策について
- 教育ICTについて
- 大湯環状列石の世界遺産登録について
- 男女共同参画計画について



録画配信はこちらから